



[様式第3号]

資料提供年月日	令和5年2月2日	
問い合わせ先	課名	岡山シティミュージアム
	電話	直通 898 - 3000
担当者	職名・氏名	館長 小西 智夫
	職名・氏名	学芸員 米島 慎一

広報連絡

- 1 件名 第109回 ミュージアム講座
上映会＋講演会「造山古墳群の謎に迫る」を開催します
- 2 趣旨 吉備路の象徴、墳丘長 350m の“超巨大古墳”造山（つくりやま）古墳。今回のミュージアム講座は、全国第4位、自由に立ち入り見学できる古墳として日本一の大きさを誇る造山古墳とその南側にある造山第2古墳を取り上げます。
- 3 日時 令和5年2月17日（金）
開場/13時30分 開演/14時 終演予定/16時
- 4 場所 岡山シティミュージアム 4階講義室（北区駅元町）
- 5 内容

 - ・教育委員会が取り組む最新の発掘調査を上映
 - ・岡山市埋蔵文化財センター 原田悠希さんによる発掘調査の報告

※ 詳細は別添チラシを御覧ください。

「岡山市埋蔵文化財発掘調査速報展」関連企画



日本遺産
桃太郎伝説

2月17日（金）

第109回ミュージアム講座

上映会＋講演会



吉備路の象徴、墳丘長 350m の“超巨大古墳”造山（つくりやま）古墳。今回のミュージアム講座は、全国第4位、自由に立ち入り見学できる古墳としては日本一の大きさを誇る造山古墳とその南側にある造山第2古墳を取り上げます。

■岡山市教育委員会が取り組む最新の発掘調査の記録映像の上映

■調査を担当した岡山市埋蔵文化財センターの原田悠希さんによる発掘調査の報告を予定します。

*岡山シティミュージアムで2月10日（金）から3月19日（日）まで開催される「岡山市埋蔵文化財発掘調査速報展」に関連した企画です。

<第109回ミュージアム講座>

日時：令和5年（2023年）2月17日（金）

開場 13：30 開演 14：00 終了予定 16：00

会場：岡山シティミュージアム4階講義室 参加無料

定員 60名 *2月3日（金）10：00から電話で申し込みを受け付けます。

主催：岡山シティミュージアム

（申し込み・問い合わせ先）

岡山シティミュージアム JR岡山駅と東西連絡通路で直結

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 リットシティビル南棟4・5階

TEL：086-898-3000

<https://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

<第 109 回ミュージアム講座「造山古墳群の謎に迫る」の概要>

上映会＋講演会

(上映予定の作品)

■「2022 年度 造山古墳発掘調査

後円部 墳丘の頂上で板石が出土～石室の一部の可能性も～



企画・制作 岡山シティミュージアム

完成 2023 年 2 月 10 日

長さ 約 8 分

(内容)岡山市教育委員会では平成 26 (2014) 年度から造山古墳群の発掘調査を続けています。令和 4 (2022) 年度はいよいよ後円部の頂上の発掘調査に

取り組みました。造山古墳は、戦国時代の「備中高松城水攻め」の時に、毛利方の砦として使われました。今回の調査は、その遺構の確認と古墳本体の残された状況を確認するためのものです。その結果、墳丘の頂上から興味深い発見がありました。墳丘のほぼ中心から 5 枚の板石 (いたいし) と呼ばれる白い石が南北方向に並んで出土したのです。これらの石は瀬戸内海の対岸、香川県産の安山岩と考えられ、石室の一部の可能性もあります。

■「2021 年度 造山第 2 古墳発掘調査

古墳の範囲 造り出し状遺構など 新しい発見相次ぐ



企画・制作 岡山シティミュージアム

完成 2022 年 1 月 15 日→再編集 2023 年 2 月 10 日

長さ 約 9 分 30 秒

(内容)令和 3 (2021) 年度の発掘調査は造山古墳の端から西へ約 40m のところにある造山第 2 古墳で行われました。この古墳は周濠を伴った一片

の長さが約 30m の方墳と考えられてきました。第 2 古墳は造山古墳より後の時代に築かれたため造山古墳の陪塚とは考えにくく、また墳丘から離れた南東側には 100 本を超える大量の埴輪が一直線に並んで出土するなど謎が多い古墳でした。今回の調査の目的は、史蹟の範囲を確定するために、これまで手付かずだった墳丘の南側と西側を発掘し、第 2 古墳の正確な広がりをも明らかにすることでした。その結果、新しい発見が相次いだのです。

(講演 担当者による発掘調査の報告)

岡山市埋蔵文化財センター 原田悠希さん

■「2022 年度 造山古墳発掘調査の成果について」

■「2021 年度 造山第 2 古墳の発掘調査の成果について」

造山古墳群の発掘調査に携わっている岡山市埋蔵文化財センターの原田悠希さんが、現場で撮影した写真や図面などを上映して、造山古墳と造山第 2 古墳の発掘調査の成果について、発掘後の研究成果も踏まえながら解説します。

* 続いて 2023 年 3 月 12 日 (日) には第 110 回ミュージアム講座を開催します。復元作業が終了し、来年度公開を予定している吉備の至宝「千足古墳」について映像の上映と岡山市文化財課長の草原孝典さんによる講演を予定しています。こちらは 2 月 24 日 (金) から電話で参加申し込みを受け付けます。